



平成 29 年 1 月 27 日

各 位

会社名：株式会社寺岡製作所
代表者名：代表取締役 寺岡 敬之郎
(コード番号 4987 東証第 2 部)
問合せ責任者：常務取締役管理本部長 内藤 雅和
(TEL03-3491-1141)

(開示事項の経過) 営業外費用および営業外収益の計上に関するお知らせ

平成 28 年 12 月 27 日に開示いたしました、「営業外費用および営業外収益の計上に関するお知らせ」に関し、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）における金額が確定いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 営業外費用（支払手数料）の計上

当社は子会社向け米ドル建て貸付金に関し、急激に円高進行した場合の為替リスクをヘッジするため、取引銀行と通貨オプション契約を締結しております。

これは、予め定めた水準以上の円高に進行した場合、一定の受取手数料が発生し円高による為替差損を緩和する一方、予め定めた水準以上の円安に進行した場合、一定の支払手数料が発生するものです。

平成 28 年 11 月のアメリカ大統領選挙以降の急激な円安進行のため、連結決算および個別決算において支払手数料として営業外費用 475 百万円を計上いたします。

2. 営業外収益（為替差益）の計上

上記 1. におけるヘッジ対象である子会社向け米ドル建て貸付金を含む外貨建て債権債務に対する為替差損益は、第 2 四半期連結累計期間と比べ、上記 1. で計上した支払手数料と同額以上改善し、為替差益として連結決算において 167 百万円、個別決算において 182 百万円を営業外収益に計上いたします。

3. 業績に与える影響

平成 28 年 10 月 28 日付「平成 29 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました平成 29 年 3 月期の連結業績予想について、本件による変更はございません。

以 上